健康栄養科学研究科方針の全体像

入学試験↓ アドミッション・ポリシー	教育課程編成の考え方 カリキュラム・ポリシー	科目区分・授業科目名 ◎:必修科目、〇選択科目	修了判定↓ ディプロマポリシー	健康栄養科学研究科における人材養成	健康・栄養・食分野における社会的課題
AP1 健康栄養分野に関する管理栄養士と同等の基礎的な知識と技能をもち、さらに当該分野における、より高度な知識や技能を伸ばしたいという意欲をもっている	CP1 研究倫理と科学的視野を涵養するうえで基盤となる知識と技能を身につける教育研究	[基盤科目] ◎研究倫理と研究法 〇エビデンス実装論 ◎栄養と健康のデータサイエンス演習Ⅰ 〇栄養と健康のデータサイエンス演習Ⅱ	DP1 健康栄養分野に関する高度かつ専門的な知識と技能	健康栄養分野の科学に精通した高度な専門知識と技能	科学的根拠づくり
	CP2 健康栄養分野を学ぶうえで多角的に理解するための専門的な知識と技能を身につける教育研究を行う	[専門共通科目] ◎健康・栄養・農業政策 〇ヘルス・コミュニケーション特論 〇食文化特論 〇健康発達心理学特論			
AP2 健康栄養分野で、公平かつ自律的に持続可能な社会の実現に向けて、積極的に地域の健康・栄養問題や食品関連産業などにおける課題に取り組もうとする精神をもっている	CP3 健康栄養分野に関する応用科学として、個人や集団、地域社会での応用・実践にかかわる領域について教育研究を行う	[応用健康栄養科学分野] ◎栄養マネジメント特論 〇医療栄養学特論 〇国際栄養学特論 〇地域包括ケア実践論 ◎健康栄養科学実習 [学外連携科目] 〇インターンシップA:健康づくり実践実習 〇インターンシップB:クリニカル・ニュートリション実習 〇インターンシップD:海外フィールドワー	DP2 地域の健康・栄養問題について、自ら課題を発見・設定し、その課題を解決する能力	健康・栄養行政、地域の健康づくりに貢献できるリーダーとなる人材	地域社会の健康栄養課題を解決し、健康づくりをけん引
	CP4 健康栄養分野に関する基礎科学として、健康と食品にかかわる領域について教育研究を行う	[基礎健康栄養科学分野] ◎健康栄養科学特論Ⅰ 〇健康栄養科学特論Ⅱ 〇健康医学特論 〇食品開発・製造特論 ◎健康栄養科学実験 [学外連携科目] 〇インターンシップC:地域産業連携実習	DP3 地域の食品関連産業や地方創生において、自ら課題を発見・設定し、その課題を解決する能力	地域の食品関連産業、地方創生に貢献できるリーダーとなる人材	科学的根拠に基づく新たな商品やサービスを生み出し、地方を創生
AP3 地方から国内、さらに世界に向けて情報発信できるリーダーとして活躍したいという向上心をもっている	CP5 科学的根拠に基づいた研究成果を、国内外の学術集会などにおいて広く発信ができる力を身につける教育研究を行う	[基盤科目] ◎研究倫理と研究法 〇エビデンス実装論 ◎栄養と健康のデータサイエンス演習Ⅰ 〇栄養と健康のデータサイエンス演習Ⅱ [特別研究] ◎健康栄養科学特別研究Ⅰ ◎健康栄養科学特別研究Ⅱ	DP4 科学的根拠に基づいた研究成果を、国内、さらに世界に向けて発信する能力	科学的根拠に基づいた研究成果を国内外の学術集会等を通し情報発信できる人材	科学的根拠に基づいた研究成果の情報発信能力を強化

健康寿命の延伸・健康格差の縮小

共に支え合い、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現